

Top Message

豊かで美しい地球環境と持続可能な社会に向け ヒューマンセントリック・インテリジェントソサエティの 実現を目指します



代表取締役社長
田中 達也

地球環境の持続可能性は経営戦略課題の1つ

美しい地球は私たちの生命の源であり、地球と社会の持続可能性なくしてビジネスの成長はあり得ません。地球環境への配慮は極めて重要な経営戦略の1つであるといえます。

地球温暖化(気候変動)の深刻化はもとより、世界人口が80億人に迫る中、限りある資源やエネルギーの利用をグローバルに最適化し、持続可能なマネジメントを実践していくことが急務となっています。私たち富士通グループのICTはこれらの課題に力を発揮できると考えています。

ヒューマンセントリック・イノベーションで、 皆様とともに地球環境課題を解決していく

富士通グループでは、人々を力づけるICTを活用して、安全で豊かな、持続可能な社会づくりに貢献することを企業活動の中心に置き、「ヒューマンセントリック・インテリジェントソサエティ」をビジョンとして掲げています。今や人だけでなく、あらゆるモノがネットワークにつながり、ネットワーク上の膨大な情報(ビッグデータ)を活用して、アイデア次第で誰でもイノベーションを起こせる可能性が広がってきています。

皆様とともに進めるイノベーションは、複雑に絡み合う社会課題や地球環境課題の解決にもつながります。例えば、地球温暖化(気候変動)に対しては、世界各地で誕生するメガ・シ

ティや新興国の都市開発においてエネルギー利用やモビリティの最適化を図るとともに、地域の安心・安全や多発する自然災害への備えを支援します。また、研究者の知見や様々な情報、社会で現在起こっている状況を、ビッグデータを活用して正確に見える化し、経済論理だけに偏らない、サステナブルな発展に導きます。さらに、気候の変化に強い安心・安全な食を供給する農業、地球規模の大気や水のモニタリングなど、そこに携わる人々を支え、新たな価値の創出に取り組んでいます。

お客様とその先にある社会の 持続可能性を支える環境経営へ

富士通グループは、事業を通じて地球の持続可能性に貢献するとともに、自らの環境配慮も徹底しています。様々な状況においてもお客様へのサービス提供を継続できるよう、堅牢で省エネルギーなデータセンターを構築・運用するなど、自らがレジリエントになる努力も重ねています。

そして今後は、事業を通じた貢献をより強化していきます。富士通が事業戦略として進めるプロダクトとソリューションを統合したサービスを活かして、多様なステークホルダーの皆様と一体となってエコシステムを構築し、お客様とその先にある社会の持続可能性の実現に貢献していきます。さらに、地球規模の課題にグローバルに取り組み、バリューチェーン全体を通じて環境課題の解決を目指していきます。